

# 平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 税務課  
 担当名: 納税・管理担当  
 内線: 2655

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B11	自動車税コールセンター運営事業費			一般会計	総務費	徴税費	賦課徴収費	県税徴収諸費	
事業期間	平成21年度～	根拠法令	なし				戦略項目		
							分野施策		
<p>1 事業の概要</p> <p>自動車税は毎年5月に約240万件課税されているが、課税月を中心に自動車税事務所への問い合わせが集中するため、「電話が繋がりにくい」との苦情が寄せられていた。また、納期限を過ぎても、50万件以上の大量の滞納が発生している。</p> <p>これらの課題を解決するため、自動車税コールセンターを設置し、県民への応答業務、滞納者への納税しよう業務の一部を民間業者に委託し、県民サービスの向上や滞納整理事務の効率化を図る。</p> <p>契約差金の発生等による減額                  (1) 自動車税コールセンター運営事業費 1,905千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 運営委託                      コールセンター業務の民間企業への委託費(オペレーター、通信システム等) 75,966千円</p> <p>イ 委託費以外に県が用意する費用                      ビジネスダイヤル等の電話代、入退室管理、監視カメラの賃借料等 6,448千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車税に関する応答業務 通年</li> <li>・自動車税に関する納税しよう業務(準備業務含む) 8月～12月</li> <li>・個人事業税に関する納税しよう業務 10月～11月、1月～2月</li> </ul> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア コールセンターのオペレーターの対応により混雑時(5月定期課税時)の通話本数が増加。県民サービスの向上                      平成26年度 22,976件</p> <p>イ コールセンターによる適正な応答や納税しようによる納税率(現年自動車税)の向上                      平成21年度 98.7% 平成26年度 99.3%</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況                      コールセンターの運営については、応答・催告業務の効率化のため委託業務としている。</p> <p>(5) 補正予算の概要                      自動車税コールセンター運営事業費: 契約差金の発生等に伴う減額。</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	補正後の 予算額
決定額	1,905							1,905	80,509
現計額	82,414							82,414	